

Rinnai

証券コード 5947

リンナイ株主通信

第 36 号

第 62 期 報告書

2011年4月1日～2012年3月31日

ECO ONE

ハイブリッドの進化形
新 ECO ONE 誕生



<http://www.rinnai.co.jp/>

株主の皆さまへ



代表取締役会長 内藤 進



代表取締役社長 内藤 弘康

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第62期(2011年4月1日から2012年3月31日まで)における営業ならびに決算の概況と今後の戦略につきまして、ご説明申し上げます。

当期の経済状況は、海外では欧州債務問題や中国における経済成長の減速などの懸念材料により、先行きの不透明な状況が続いています。国内では、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断や生産活動の停滞により一時的に流通は混乱したものの、当期後半には緩やかに回復へと向かいました。しかし、円高の進行により輸出企業の収益が悪化するなど、日本経済は予想以上の打撃を受け厳しい状況が続きました。住宅設備業界では、住宅エコポイントの駆け込み需要などマンション販売が好調であることに加え、90年代半ばに着工ピークを迎えた新設住宅に付随する機器の更新需要が底堅く推移し、全体的に販売は堅調な動きを見せています。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「改革と躍進」の最終年度にあたり、総合熱エネルギー機器メーカーへのグローバルな飛躍に向けて、グループ全体で改革を推進し企業体質の強化を図るとともに、「環境・省エネ」、「安全・安心」を重点とする商品ラインアップの展開と世界各国の生活環境に最適な熱機器を幅広く提供してまいりました。

販売面では、海外において米国経済の回復遅れや円高進行による為替の影響を受けたものの、国内での堅調な買替需要に支えられるなか、電力不足問題を背景としたガス機器への販売シフトが徐々に顕在化し、売上は好調に推移しました。損益面では、材料費の高騰が生産拠点を持つ海外子会社等の利益を圧迫したものの、環境・省エネ性に優れた高付加価値商品の売行きが堅調で増益となりました。この結果、当期の実績は、後記のとおりとなりました。なお、連結業績や配当性向などを総合的に勘案のうえ、期末配当金を前期比4円増配の1株につき28円、年間配当金では前期比8円増配の56円とさせていただきます。

当社グループは2012年度を初年度とする中期経営計画「ジャンプUP 2014」を策定いたしました。当計画では、経営重点課題として「3つのジャンプUP」を柱に企業の体質強化を図り長期成長路線を築いてまいります。環境・省エネに取り組む総合熱エネルギー機器メーカーとして社会に貢献すべく、さらなる飛躍をめざしてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2012年6月

代表取締役会長

内藤 進

代表取締役社長

内藤弘康

内藤社長が語る リンナイの経営戦略

総合熱エネルギー機器メーカーとして、
本業を通じて世界の人々の暮らしと地球環境に貢献いたします。



「改革と躍進」の成果

リンナイは2009年4月から3カ年の中期経営計画「改革と躍進」に取り組んでまいりました。前・中期経営計画期間中には、リンナイ本体で培ったモノづくり技術を駆使したコストの見直しと高付加価値戦略を着実に国内外グループ企業に広げ、重点方針「徹底したムダ取り活動の推進」「グループ経営の強化」に成果を挙げ、「総合熱エネルギー機器メーカーへの体制固め」を進めることができたと自負しています。また、数値面での評価としては、連結営業利益が前々・中期経営計画「Vシフトプラン」最終年度(2008年度)の150億円から、2011年度は266億円へと伸長し、連結営業利益率も6.4%から10.8%へと上昇しました。

新・中期経営計画「ジャンプUP 2014」
グローバルブランドの躍進に向けて

2012年度から、リンナイは新・中期経営計画「ジャンプUP 2014」をスタートいたしました。リンナイのグローバル戦略は世界共通のニーズ「安全・安心」「快適性」「環境性」に対応し、なおかつ各国の環境政策や経済発展の段階に応じた商品を提供することにあります。近

前・中期経営計画「改革と躍進」

(2009年4月～2012年3月)

重点施策

- 1 徹底したムダ取り活動の推進
- 2 グループ経営の強化
- 3 総合熱エネルギー機器メーカーへの体制固め

売上高
営業利益
営業利益率

2011年度(実績)

2,466億円

266億円

10.8%

新・中期経営計画「ジャンプUP 2014」

(2012年4月～2015年3月)

- 1 ゼロディフェクトの追求で品質レベルUP
- 2 開発・生産・販売のプロセス革新で機動力UP
- 3 人づくりとグループ連携で組織力UP

(目標)2012年度

2,570億円

280億円

10.9%

2013年度

2,680億円

300億円

11.2%

2014年度

2,800億円

330億円

11.8%

リンナイ精神の継承「熱と暮らし」「品質こそ我が命」「現地社会への貢献」

年は喫緊の課題である環境・省エネをテーマに先進の技術を駆使した商品開発に取り組んでまいりました。

国内では東日本大震災以降、電力不足により環境・省エネニーズが一層高まるとともに、オール電化への懸念、エネルギー資源の多様化を模索する動きが強まっています。従前より、国内ガス機器業界では2013年春までに高効率給湯器エコジョーズを業界標準とするデファクト化を推進しておりますが、さらにリンナイでは2010年に電気とガスを最適に組み合わせたハイブリッド給湯・暖房システムECO ONEを発売しています。エネルギーのベストミックスという社会ニーズに応え、世界トップレベルの省エネ性、環境性、経済性、快適性を実現した商品です。

海外では先進国と新興国で熱機器における需要傾向が異なるなかで、さらに各国の生活文化や気候条件・エネルギー事情に応じて、環境視点で最適な熱エネルギー機器を提供しています。

このように当社グループは着実にグローバル市場で基盤を強化してまいりました。新・中期経営計画では、さらに総合熱エネルギー機器メーカーとして躍進し社会に貢献すべく、引き続きグループ力の強化に努めながら、“攻めの姿勢”で事業に邁進いたします。

重点施策1：ゼロディフェクトの追求で品質レベルUP

国内においてリンナイの商品は高い品質を評価していただいているものと自負していますが、中期的な戦略市場であるアメリカ、中国はもちろん、イタリア、ブラジル、インドネシアなど近年売上を伸ばし、今後の成長が期待される市場においても共通するのは、リンナイブランドの品質に対する高い評価です。高機能商品であることはもちろん、安全で故障がない、それがリンナイファンを拡大する最大の武器と認識しています。圧倒的なリンナイブランドへの信頼性を確立すべく、当中期経営計画期間中には、さらに国内外グループ全体でゼロディフェクト（Zero Defect）精神を徹底し、品質レベルの向上に取り組めます。

重点施策2：開発・生産・販売のプロセス革新で機動力UP

ガスと電気のハイブリッド給湯・暖房システムECO ONEのラインアップの充実により、国内では、プロパンガスなど従来からのお取引先様に加え、オール電化機器を多く扱ってきた工務店、ハウスメーカー、建設資材関係などのお取引先様からのお問い合わせが増えてきています。また前述のとおり、海外では各国のニーズに対応した商品の提供を基本戦略としています。こうした環境のもと、

グローバル戦略のポイント

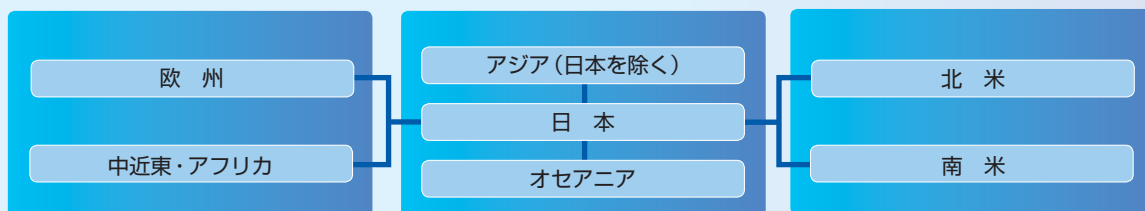
リンナイのこだわり

現地社会への貢献＝現地生産による地産地消を基本とする

これからの開拓市場

利益に貢献する3極

熱機器の成長市場



リンナイは開発・生産・販売が個々に高度化しつつ互いが連携し、多様な市場ニーズに迅速かつ効率的に応える体制を整備してまいります。

重点施策3：人づくりとグループ連携で組織力UP

リンナイグループが日本はもちろん海外各国の人々の暮らしに貢献するためには、国際化・高度化に対応した戦略的な人材育成が重要テーマです。研修や海外駐在を活発化し、海外で活躍できる人材と各部門のスペシャリストの育成を強化いたします。また、国内外グループ各社が自律的に連携する動きも増えつつあります。世界各国の市場に最適な開発・生産・販売を行うために、今後もリンナイ本体を含むグループ連携を強めてまいります。

本業を通じて社会に貢献

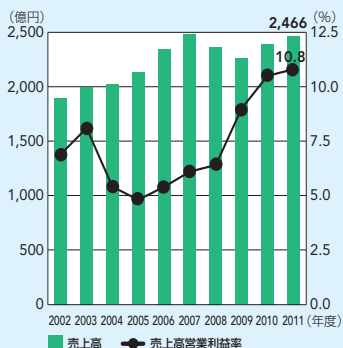
東日本大震災に際して、当社はコンロや炊飯器、ストーブを寄贈するとともに、給湯器等の修理など復旧支援にも携わらせていただき、また仮設住宅向け商品についても最優先での製造・納品に努めました。今回の震災を通じて、リンナイは人々の基本的な生活を支える製造会社であると再認識し、改めて「熱と暮らし」をキーワードに

本業を通じて世界に貢献することが社会的使命であると確信いたしました。高効率給湯器の普及はCO₂排出量の削減や省エネにつながり、高機能な厨房機器や空調機器は日々の暮らしの利便性、快適性に直結します。海外の一例として2011年度に525万台のテーブルコンロを販売したインドネシアでは、政府のLPガス普及政策により家庭で使用される薪の使用量が減り、森林伐採の減少につながりました。一方で熱エネルギー機器を扱うだけに「安全・安心」には最大の注意が必要と認識しており、だからこそ当社は現在も開放式小型湯沸器をご利用の際の換気についての注意喚起広告を自発的に続けています。

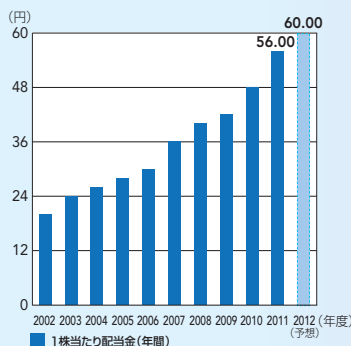
リンナイグループの事業領域は、日々の暮らしに不可欠な、そして環境問題に直接的に貢献する熱エネルギー機器が中心です。高機能・高効率商品を提供し、リンナイは着実にグローバル市場での存在価値を高め、ビジネスチャンスが大きく広がっています。引き続き世界各国のニーズに応え、人々の暮らしに貢献することで、長期的に企業価値を高め、ステークホルダーの皆様還元し続けてまいります。

長期的な事業成長による企業価値の向上と株主還元をめざす

連結売上高、売上高営業利益率の推移



1株当たり配当金の推移



リンナイは株主への安定した利益還元を維持することが経営の重要政策の一つと考えています。2011年度まで連続10期、増配を実施しています。2012年度は1株につき60円(通期)を予定しています。

進化の、その先へ。



NEW

ECO ONE 誕生

2012年、さらなる進化を遂げた新型ECO ONEは、空気熱を活用した電気の「ヒートポンプ」と、ガス的高效給湯暖房機「エコジョーズ」が、これまで以上に相乗効果を発揮します。瞬発力のあるエコジョーズが常にバックアップサポートすることで、ヒートポンプのポテンシャルを最大限に引き出し、高い省エネ性を実現。電気とガスのエネルギーをハイブリッドした世界初^{*1}の給湯暖房システムで、高効率に家じゅうの給湯と暖房を提供します。

※1 2012年4月23日発売 ヒートポンプと高効率給湯器を組み合わせた家庭用給湯・暖房システムの場合

時代が求めた
エネルギー革命

電気×ガス

電気のヒートポンプは少ない電気量で効率良く湯を沸かします。ガスのエコジョーズは使いたいときにいつでも十分な給湯を実現。このふたつの機能を、暮らしの時間帯や用途に合わせて最適に使い分けるのが新型ECO ONEです。



ハイブリッド給湯・暖房システム ECO ONE ラインアップを拡充

■ ダブルハイブリッド 給湯・暖房システム

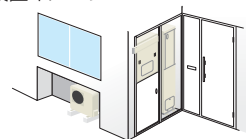
床暖房もハイブリッド運転にすることで、床暖房のランニングコストを大幅削減



■ 新築マンション向け



設置イメージ



新築マンションの共用廊下側にPS設置が可能

★その他にも多数のラインアップを取り揃えています。

リンナイエコワン

検索

省エネ性 UP!

給湯の省エネトップランナー

一次エネルギー効率 **125%^{※2}**

省エネ性の評価となる一次エネルギー効率において、エコキュート (APF3.2) の 107% を大きく上回りました。

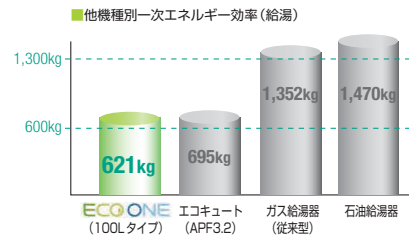
※2 2012年3月 リンナイ (株) 調べ | 給湯使用時による効率 (暖房使用は除く)
財団法人建築環境・省エネルギー機構 住宅事業建築主の判断基準 (IVb 地域) による

環境性 UP!

給湯 CO₂ 排出量約 **50% 削減**

従来のガス給湯器と比べて、約 50% も CO₂ 排出量を削減しました。

年間給湯負荷 4.03Gcal
財団法人建築環境・省エネルギー機構 住宅事業建築主の判断基準
による CO₂ 排出係数

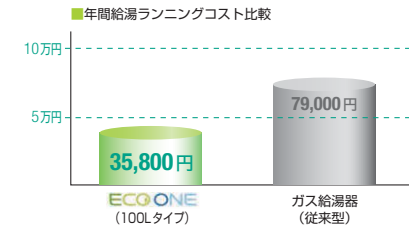
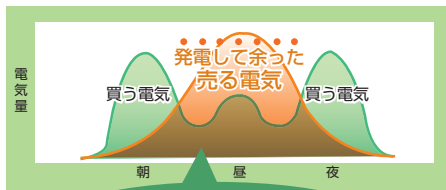


経済性 UP!

給湯光熱費約 **55% 削減**

従来のガス給湯器と比べて給湯コストを約 4 万円以上削減。石油給湯器や電気温水器と比べても給湯コストを年間約 2 万円削減することができます。

年間給湯負荷 4.03Gcal
都市ガス料金：従来ガスふる給湯器、ハイブリッド給湯暖房システム
ECO ONE ともに通期：155 円/m³
電気料金 22 円/kWh

太陽光発電なら
断然ハイブリッドがお得

オール電化は、発電した電気を使ってしまい、売電量が減少

太陽光発電は余った電気を電力会社に売電できることが大きな魅力です。

ハイブリッド給湯・暖房システム ECO ONE のヒートポンプは太陽光発電の時間帯にはほとんど運転しないため、電力消費を抑え、賢く売電することができます。

新型 ECO ONE のハイブリッドリモコンにはガスと電気の割合が見える化したハイブリッドモニター機能のほか、指定時間にヒートポンプの運転を停止する太陽光発電モードを搭載。



●ハイブリッドゲージ
ガスと電気の割合を見える化

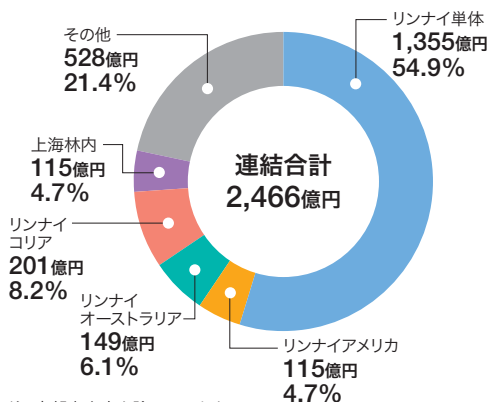
●タンク沸き上げ
点滅表示

世界のリンナイグループ

2012年3月末現在、海外16カ国に製造・販売会社(9カ国)、販売会社(8カ国)を展開しています。世界各地の生活文化・気候条件・エネルギー事情に最適で高品質な熱機器を、国ごとに開発し提供しています。

会社別連結売上高構成比

(2012年3月期)



注: 内部売上高を除いています

リンナイ(株)

主力商品



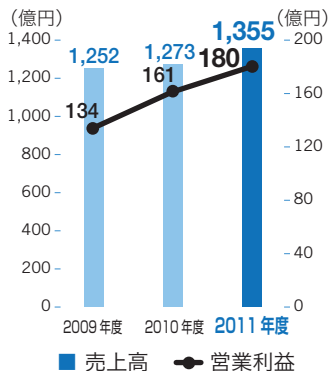
高効率給湯器
エコジョーズ



ビルトインコンロ

連結売上高と営業利益

買替需要に加え、電力不足懸念からガス機器へのシフトが進み増収増益



リンナイアメリカ(株)

主力商品



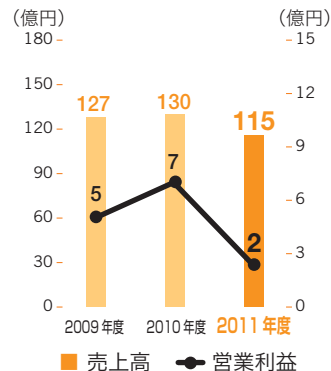
ガス給湯器



FF暖房機

連結売上高と営業利益

景気回復の遅れから給湯器販売低調円高による調達コストアップで減益



リンナイインドネシア(株) 新工場が稼働

2012年5月、リンナイインドネシア(株)のバララジャ工場が稼働しました。インドネシアではLPG(エルピーガス)を普及する国家プロジェクトが進められ、急速にガスコンロの市場が拡大しています。今後さらに、買替需要が急速に伸展し、同国のコンロ市場は2011年の年間約870万台から2015年には年間約1,450万台程度まで拡大すると予測しています。リンナイインドネシア(株)では、今回の新工場の完成により、テーブルコンロの生産能力を現状の550万台から2014年までに段階的に1,000万台へと増強する計画で、同国の市場拡大に対応し販売拡大をめざします。



バララジャ工場でのテーブルコンロ生産1号機

リンナイオーストラリア(株)

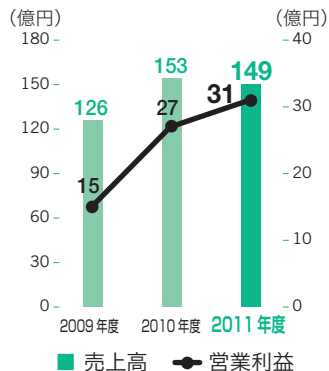
主力商品



ソーラー給湯システム ガス給湯器 FF暖房機

連結売上高と営業利益

販売好調も会計基準の変更で減収
主力のガス給湯器が好調で増益



リンナイコリア(株)

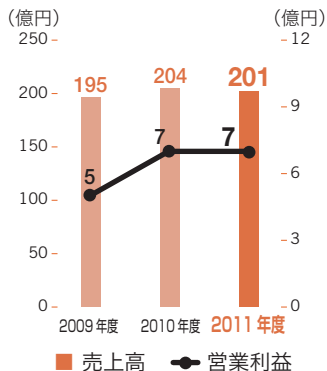
主力商品



テーブルコンロ ガスボイラー スチームオープン

連結売上高と営業利益

寒波と買替需要増でボイラーが好調
為替の影響により減収



上海林内有限公司

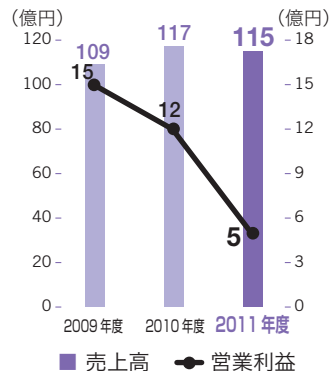
主力商品



ガス給湯器 テーブルコンロ レンジフード

連結売上高と営業利益

主力のコンロやガス給湯器が好調で
販売増加も為替の影響により減収



■ リンナイアメリカ(株) コンデンス給湯器の新モデルを発売

2012年2月、リンナイアメリカ(株)では、燃焼効率の高いコンデンス給湯器の新モデルを発売しました。この新商品は、アメリカのカリフォルニア州で2012年から開始された超低NOx(窒素化合物)排出規制に適合するモデルです。アメリカでは従来より、大きなタンクに入れた水を沸かす貯湯式の給湯器が普及していましたが、この貯湯式給湯器は非常に効率が悪いので、効率の良い日本式の瞬間式ガス給湯器(タンクレス給湯器)が浸透し始めています。リンナイアメリカ(株)はタンクレス給湯器のイノベーションリーダーとして、アメリカ国内に利便性・効率性に優れたタンクレス給湯器を普及させています。



経営成績の概要

当期の業績は、売上高2,466億36百万円（前期比3.0%増）、営業利益266億34百万円（前期比5.5%増）、経常利益289億7百万円（前期比7.8%増）、当期純利益168億7百万円（前期比8.4%増）となりました。

セグメント売上高の概要

●日本

東日本大震災以前からの住宅設備機器の買替需要増に加え、電力不足問題を背景としたガス機器への販売シフトが進み、厨房機器では、高価格帯商品の機能を中級ゾーンへと展開して魅力を高めたビルトインコンロ「Verie（ベリエ）」シリーズの販売が伸びました。給湯機器では、環境性に優れた高効率給湯器「エコジョーズ」シリーズが売上増に大きく貢献しました。また、空調機器では、消費者の節電意識の高まりによりガストーブやガスファンヒーターの販売が伸びました。日本の売上高は1,751億7百万円（前期比5.5%増）、営業利益は203億18百万円（前期比11.7%増）となりました。

●韓国

ボイラー業界において高いシェアを持つ当社グループは、底堅い買替需要と年初の寒波の影響により市場規模が拡大する中、新製品の投入効果などによりガスボイラーの販売を伸ばしました。現地の売上は前年を上回ったものの、為替の影響を受け、韓国の売上高は217億29百万円（前期比1.6%減）となりました。また、収益性の改善が

順調に進み、営業利益は8億14百万円（前期比14.2%増）となりました。

●アメリカ

現地経済の回復の遅れにより、市場では消費者の低価格志向が続いており、貯湯式給湯器からガスタンクレス給湯器への切替えが伸び悩み、当社の給湯器販売は前年を下回りました。アメリカの売上高は115億84百万円（前期比10.9%減）、営業利益は2億42百万円（前期比69.6%減）となりました。

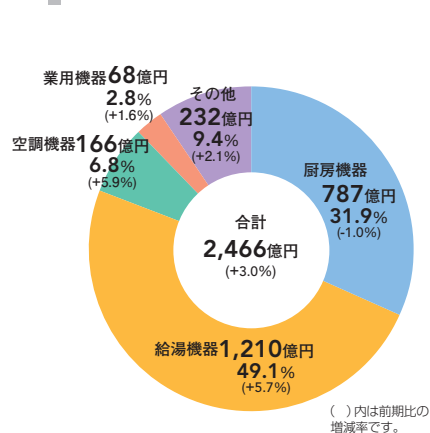
●オーストラリア

環境先進国であるオーストラリアの積極的な環境政策の一環として、電熱貯湯式給湯器の販売禁止が段階的に施行されており、ガスタンクレス給湯器への切替えが進んでいます。しかし、業績好調の要因の一つであったFF暖房機の学校向け補助金制度が終了となり販売が前年を下回ったことで、オーストラリアの売上高は149億93百万円（前期比2.4%減）となりましたが、高付加価値商品であるガスタンクレス給湯器の販売が好調なため、営業利益は31億39百万円（前期比15.4%増）となりました。

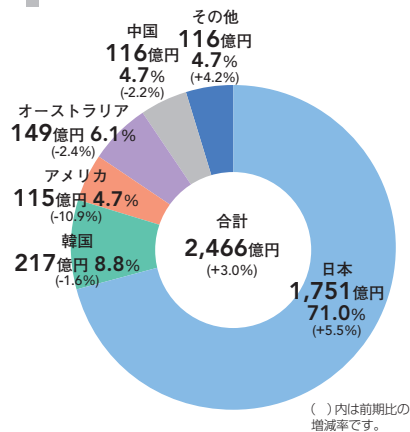
●中国

地方都市の成長に伴うガスインフラの整備拡大により、主力商品となるガス給湯器の現地販売は伸びていますが、為替の影響を受け、中国の売上高は116億6百万円（前期比2.2%減）となりました。また、材料費の高騰が利益を圧迫し、営業利益は5億23百万円（前期比56.4%減）となりました。

機器別売上高

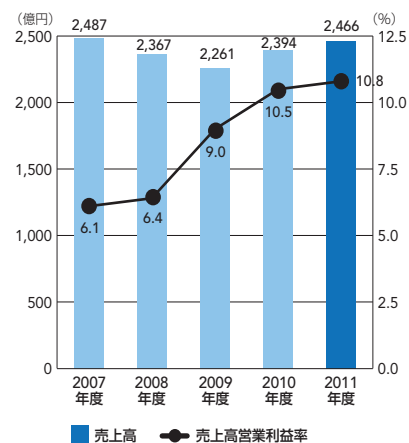


セグメント売上高

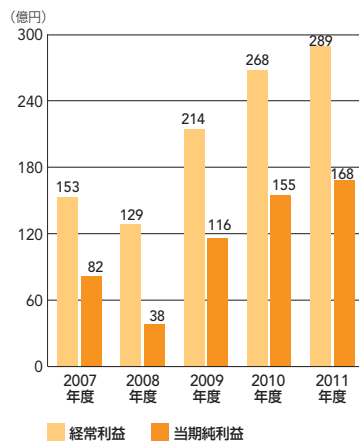


注：内部売上高を除いています。

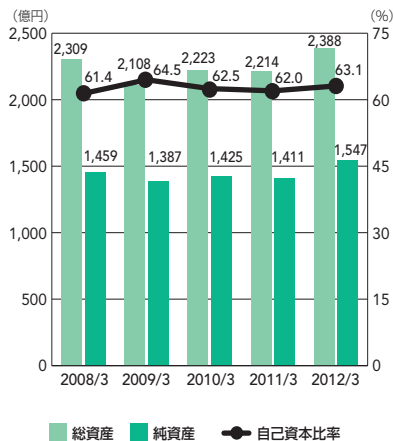
売上高、 売上高営業利益率



経常利益、 当期純利益



総資産、純資産、 自己資本比率



ROE、ROA

	ROE	ROA
	通期	通期
2007年度	6.0	3.6
2008年度	2.8	1.7
2009年度	8.5	5.4
2010年度	11.2	7.0
2011年度	11.7	7.3

連結貸借対照表 (単位：百万円)

当期 (2012年3月31日現在)

前期 (2011年3月31日現在)

	当期	前期
資産の部		
流動資産	156,300	136,145
現金及び預金	34,596	28,338
受取手形及び売掛金	56,776	53,155
有価証券	35,651	28,663
商品及び製品	14,530	11,545
原材料及び貯蔵品	9,402	9,478
繰延税金資産	3,364	3,566
その他	2,439	1,847
貸倒引当金	△ 461	△ 449
固定資産	82,553	85,350
有形固定資産	43,040	41,997
建物及び構築物	14,988	15,558
機械装置及び運搬具	8,398	8,728
工具、器具及び備品	3,724	3,330
土地	13,620	13,300
リース資産	245	203
建設仮勘定	2,064	875
無形固定資産	1,489	1,581
投資その他の資産	38,023	41,771
投資有価証券	26,966	29,604
繰延税金資産	806	1,173
その他	10,670	11,430
貸倒引当金	△ 419	△ 437
資産合計	238,853	221,495

	当期	前期
負債の部		
流動負債	72,757	70,301
支払手形及び買掛金	43,895	40,781
短期借入金	4,254	6,277
未払金	9,478	9,283
未払消費税等	776	798
未払法人税等	6,064	5,034
賞与引当金	3,131	2,765
製品保証引当金	1,857	1,770
点検費用等引当金	—	1,155
その他	3,299	2,434
固定負債	11,358	10,083
長期借入金	3,325	2,763
退職給付引当金	4,554	4,547
その他	3,479	2,772
負債合計	84,116	80,384
純資産の部		
株主資本	153,722	139,471
資本金	6,459	6,459
資本剰余金	8,720	8,719
利益剰余金	162,014	147,757
自己株式	△ 23,471	△ 23,465
その他の包括利益累計額	△ 3,103	△ 2,197
その他有価証券評価差額金	518	△ 394
為替換算調整勘定	△ 3,622	△ 1,803
少数株主持分	4,119	3,836
純資産合計	154,737	141,110
負債 純資産合計	238,853	221,495

連結損益計算書 (単位：百万円)

当期 (2011年4月1日から2012年3月31日まで)
 前期 (2010年4月1日から2011年3月31日まで)

	当期	前期
売上高	246,636	239,436
売上原価	171,475	165,867
売上総利益	75,161	73,569
販売費及び一般管理費	48,527	48,330
営業利益	26,634	25,238
営業外収益	2,827	2,477
営業外費用	554	892
経常利益	28,907	26,824
特別利益	—	209
特別損失	1,356	2,728
税金等調整前当期純利益	27,550	24,306
法人税等	10,220	8,012
少数株主損益調整前当期純利益	17,330	16,293
少数株主利益	522	783
当期純利益	16,807	15,510

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

当期 (2011年4月1日から2012年3月31日まで)
 前期 (2010年4月1日から2011年3月31日まで)

	当期	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,074	27,536
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,222	△10,634
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,937	△16,958
現金及び現金同等物の期末残高	48,618	46,145

会社データ・株式の状況

会社概要 (2012年3月31日現在)

創 業 1920(大正9)年9月1日
 設 立 1950(昭和25)年9月2日
 資 本 金 6,459,746,974円
 本 社 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2-26
 TEL 052-361-8211 (代表)
 従業員数 連結8,678名、単体3,585名

国内ネットワーク (2012年3月31日現在)

生産関連拠点：技術センター、生産技術センター、総合物流センター、部品センター、大口工場、瀬戸工場、旭工場、愛知工場

支社：東北、関東、中部、関西、九州

支店：北海道、仙台、新潟、東京、北関東、東関東、南関東、名古屋、静岡、北陸、長野、大阪、京滋、兵庫、中国、四国、福岡

営業所・出張所等：(77カ所)

その他国内事業所：研修センター(10カ所)、お客様センター(3カ所)

役員 (2012年6月28日現在)

代表取締役会長	内藤 進	常務執行役員	長坂 隆	監査役(常勤)	後藤 靖彦
代表取締役副会長	林 謙治		吉田 雄三		堤 俊紀
代表取締役社長*	内藤 弘康		吉村 定夫	監査役	福井 清晃
代表取締役 副社長執行役員	成田 常則	執行役員	祢津 忠信		南舘 欣也
取締役 常務執行役員	小杉 将夫		兼子 輝将		
	近藤 雄二		森 錦司		
			額額 泰生		
			鈴木 出香		
			蘭田 享志		
			進士 克彦		

(注) 1. *印は執行役員を兼務します。
 2. 監査役の福井清晃、南舘欣也は、社外監査役であります。

株式構成 (2012年3月31日現在)

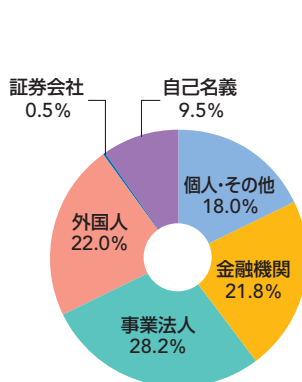
株式の総数

発行可能株式総数
 200,000,000株

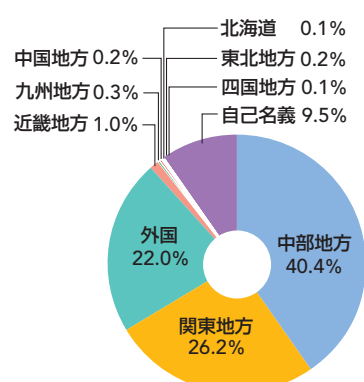
発行済株式数
 54,216,463株(自己株式を含む)

株主数
 4,137名

所有者別株式分布



地域別株式所有分布



リンナイグループ (2012年3月31日現在)

国内子会社 (14社)

製品の製造

- (株) 柳澤製作所
- リンナイテクニカ (株)
- グランシュトラール (株)

部品の製造

- アール・ビー・コントロールズ (株)
- リンナイ精機 (株)
- アール・ティ・エンジニアリング (株)
- ジャパンセラミックス (株)
- 能登テック (株)
- テクノパーツ (株)

製品の販売

- リンナイネット (株)
- アール・ジー (株)

その他の事業

- リンナイ企業 (株)
- リンナイテック北陸 (株)
- リンナイ興業 (株)

- 連結子会社
- 非連結子会社
- 持分法適用関連会社
- 持分法非適用関連会社

海外子会社・関連会社 (29社)

持株会社および製品の販売

- リンナイホールディングス (パシフィック) (株)

製品の販売

- リンナイアメリカ (株)
- 林内香港有限公司
- リンナイカナダホールディングス (株)
- リンナイ SE (株)
- リンナイプラス (株)
- 広州林内燃具電器有限公司
- リンナイマレーシア (株)
- リンナイ UK (株)
- リンナイイタリア (株)
- 海南林内民生燃具厨衛販売有限公司

製品の製造販売

- リンナイオーストラリア (株)
- リンナイニュージーランド (株)
- 台湾林内工業 (株)

- リンナイコリア (株)
- 上海林内有限公司
- リンナイタイ (株)
- リンナイベトナム (株)
- リンナイブラジルヒーティングテクノロジー (株)
- リンナイインドネシア (株)
- 広州名海燃具電器有限公司

部品の製造販売

- アール・ビー・コリア (株)
- RK 精密 (株)
- アール・エス・コリア (株)
- 上海燃宝控制器有限公司
- 三国 RK 精密 (株)

その他の事業

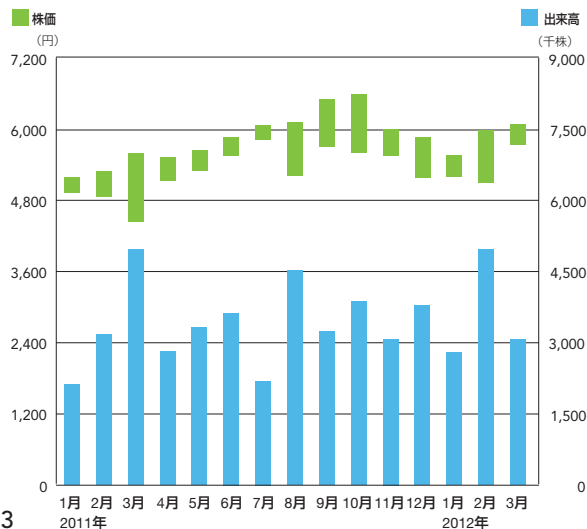
- リンナイサービス (MS) (株)
- リンナイ CS (株)
- 上海林内熱能工程有限公司

大株主

株主名	持株数 (千株)
内藤株式会社	6,215
株式会社好兼商事	4,002
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,730
林 謙治	2,652
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,479
内藤 進	1,400
日本生命保険相互会社	900
東京瓦斯株式会社	784
The Chase Manhattan Bank, N.A. London Secs Lending Omnibus Account	696
野村信託銀行株式会社 (投信口)	642

(注) 当社は自己株式 5,157 千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

株価の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 http://www.rinnai.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間：平日9:00～17:00 取次事務 は三井住友銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
株式の上場	東京および名古屋証券取引所 市場第1部

株式に関するお手続きのお申し出先について

1. 未払配当金の支払いのお申し出先
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等のお申し出先
 - ① 証券会社に口座をお持ちの株主様の場合
お取引証券会社等
 - ② 証券会社に口座をお持ちでないため、特別口座が開設されました株主様の場合
三井住友信託銀行株式会社にお申し出下さい。

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。な

お、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主様のご住所・お名前に使用する文字に関するご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。

なお、株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等(特別口座の場合は特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社)にお問い合わせください。

かんたん 便利♪

交換部品やお手入れ用品はネットショップで注文できます！

リンナイススタイル
R.STYLE



<http://www.rinnai-style.jp>

リンナイススタイル

検索



リンナイ公式部品販売サイトリンナイススタイルでは、リンナイ製品をより快適に使っていただくためにお客様自身で取り替えられる交換部品やお手入れ品を販売しています。

リンナイ 株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2-26
TEL 052-361-8211

